



“海賊とよばれた男” 上下

百田 尚樹 著 2012年9月第6刷発行 講談社 上下各1600円+税
～出光興産の創業者・出光佐三をモデルにしたドキュメント小説～

学生時代の旅行先でなんとなく立ち寄った秋田の油田。「安い石炭が山のようにある。家庭には石炭より安い薪がある。」油田の技師でさえ否定的だった石油に対し、「やがて石油の時代が来る」と確信した国岡鐵造は、一流企業に就職する学友達を尻目に個人商店で丁稚修行し、弱冠25歳で独立、“国岡商店”を立ち上げる。

誰もがその性能を盲信し、高価だが仕方がないとされていた外国製の機械油の欠点を見抜き、既成の国産油を調合することによってその性能を上回る製品を売り出し、事業を満州、中国など海外に拡大する。やがて第2次世界大戦が勃発、敗戦を迎えてなにもかも失った焼け野原の中、消沈する社員を集めて言い放った。「愚痴はならん。すぐさま建設にかかれ。すべてを失おうとも、日本人がいる限りこの国は必ずや再び立ち上がる日が来る」「しかし、その道は、死にも勝る苦しみと覚悟せよ」

直ちに再建に取りかかる国岡商店に立ちはだかる世界の大手石油会社及びGHQ、戦前からの国内大手石油会社と日本政府。しかし、石油のために戦争に突入し、石油のために敗戦したと信じる鐵造は、日本の石油業界を外資のカルテル

から守り、日本企業として発展させることが日本の経済産業を救う唯一の道であるという信念のもと、あらゆる困難に立ち向かい血を吐くような努力で切り抜けていく。その信念は一騎当千の働きをするほど社員を動かし、さらに周囲の有力者の心を動かし、不可能を可能にしていく。

序章「この物語に登場する男たちは実在した」から始まるこの小説は、出光興産の創業者、出光佐三氏をモデルにしたドキュメント小説だそう。高度成長時代が終わった晩年の昭和49年、「これまでの日本経済を支えたのは石油だった。しかしもうその成長はない。日本は新しい道を行かなければならないだろう」と語っている。日本再生がスローガンとなっている昨今、一読に値する書だと思えます。(長岡)



ATAC活動の内容 PR

1. コンサルティング

中堅・中小企業の皆様のお悩みを解決するテーマ
経営相談、新製品開発、特許出願、原価管理、
生産管理システム、品質管理、事業継続計画
ISO9001, 14001 認証取得、公的資金の導入などの
支援をします。

2. セミナー開催・講師派遣

従業員教育・研修（管理職から新入社員まで）および専門固有
技術分野の研修について、貴社のニーズにマッチしたカリキュ
ラムを提供します。

3. 書籍刊行

ATACメンバーの豊富な知識と現場で蓄積したノウハウを書
籍として、刊行しています。
既刊書籍（中小企業の環境対策指針、目からウロコのアドバイ
ス、経営便利帳など）

4. 講演会、社長懇話会

タイムリーなテーマの講演会、社長はじめ経営幹部が、メン
バー会社を見学し、企業間の交流のお手伝いをします。

相談無料

まずは、ご連絡下さい

(一財)大阪科学技術センター
技術振興部
ATAC事務局

Tel [06-6443-5323](tel:06-6443-5323)

Email atac@ostec.or.jp

URL <http://www.atac.ne.jp>

ATACニュース、Webに
関するご意見、ご要望な
ども、どしどしお寄せ
下さい。

編集後記

11月を迎えて朝晩の温度差も大きくなり、例年よりも早くきれいな紅葉を期待できるのではないかと思います。ATACでは東日本震災支援プロジェクトを立ち上げ、今号でその活動状況を紹介しました。東日本の中小企業とコラボレーションできるようなことがあればご一報下さい。(白石)